

雄大な自然が果てしなく続く モンゴルへ

青い空と白い雲の下、どこまでも緑が広がる大草原…。多くの方が抱くモンゴルのイメージだと思います。しかし、モンゴルを実際に訪れてみると、日本の約4倍の広大な国土に、氷河を頂いた山々や手付かずの森林帯、広大な砂漠、湖や河川と、多様な自然の形があり、草原だけが広がる国ではないことがわかります。この夏は、モンゴルを訪れる2つの山旅をご用意いたしました。

①フラワーハイキングと古都カラコルム

ウランバートルから西に約500km、風光明媚な森の中にあるツェンケルにゆったり2連泊して、フラワーハイキングを楽しみます。6月から7月にかけてはエーデルワイスをはじめ、マンテマ、クサジンチョウゲ、キバナカワラマツバなど色とりどりの高山植物が咲き誇るベストシーズンです。ツェンケルの温泉は単純硫黄成分を含み、モンゴル皇帝オゴタイ・ハーンの隠し湯とも言われました。筋肉疲労や関節痛、冷え症などに高い効果があると言われています。ハイキングの後にはゆっくりと温泉をお楽しみください(温泉は水着着用です)。ユネスコ世界文化遺産のカラコルムも訪れます。

②ツェツェゲン峰登頂

ウランバートル郊外にあるボグドハーン国立公園の最高峰ツェツェン(2,268m)に



▲四輪駆動車で大草原を走る

登頂します。非常になだらかな山容で、登山口のマンズシル(1,600m)から草原帯と樹林帯をたどりながら山頂を目指します(約6時間)。山頂までは、ほとんどが緩やかな登りの登山道のためポレポレ向きの登頂コースです。山頂は信仰の対象となり、ウランバートルに住むモンゴル人にとっては身近な存在です。また、1996年には世界遺産候補になるほど、多くの貴重な動物が生息しています。旅の後半は、8月でも高山植物が楽しめるテレルジでハイキングも楽しめます。

ツーリストキャンプに宿泊

いずれのコースも、ツーリストが快適に過ごせるよう工夫されたゲル(遊牧民用の移

動式キャンプ)に宿泊します。内部にはベッドやレストランが完備され、共同のシャワーやトイレも備え付けられていて快適です。ツーリストキャンプでの滞在は、きっと忘れられない素敵な体験になることと思います。乗馬体験(オプション)やゲル訪問、ホーミーの演奏鑑賞などモンゴルらしい文化体験もお楽しみください。



▲ゲルの内部は広々として快適